



ホープス
希望の声届けます
HOPESS

菅野 仁さん (比曾)

「自分が子育てをすると、改めて両親への感謝の気持ちが強くなった。両親は子育てのプロ。抱っこややり方一つ見てもさすがだと思うし、たくさん話を教えてもらっている」と照れ臭そうに話す仁さん。平日は、1歳2か月になる長男を両親に見てもらい、安心して仕事ができているそうです。
今の楽しみを聞くと「子どもの成長が一番。一日一日成長していくのがとても楽しみ」と笑顔で答えてくれました。両親からももらった愛情を受け継ぎ、我が子にしっかりと伝えていきます。



つくってたべよう

かすに 「白菜の粕煮」

- (材料 4人分)
- ・白菜…………… 200g
 - ・酒粕…………… 30g
 - ・油揚げ…………… 1枚
 - ・しょう油…大さじ1

- (作り方)
- ①酒粕を200mlの水でふやかしておく。
 - ②白菜をざく切りにする。塩を軽くふってしんなりさせる。
 - ③油揚げは油抜きをして短冊切りにする。
 - ④鍋に白菜を入れ、蒸し煮にする。
 - ⑤白菜が柔らかくなったら油揚げと、酒粕を入れる。
 - ⑥酒粕のにおいがしてきたら、火を止める。しょうゆで味を調える。

- ポイント
- お酒の風味が好きならば、加熱時間は短く。
 - 酒粕には、各種ビタミンやアミノ酸が豊富に含まれています。
 - 魚を入れて煮ると、また変わった味わいに。

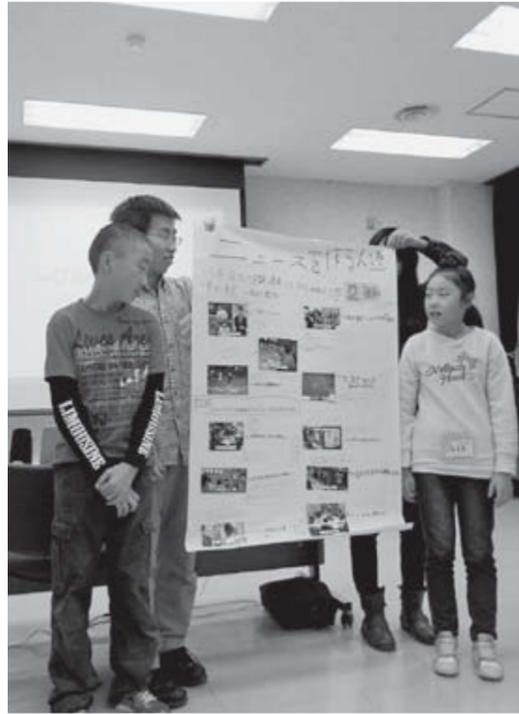
協力：飯館村食を考える会

未来のつぼみを育てよう



▲グループに分かれて「働く」について考えました

村と、NPO法人日本教育再興連盟(東京都)は、村の小学生の職業観を育てることをねらいに、今夏につづく2回目のワークショップを、11月30日に村役場飯野出張所で行いました。
参加した小学生は、夏に東京都で企業訪問した経験を生かし、「一つの仕事にどんな人たちが関わっているのか」「何のために働いているのか」を大学生らと話し合い、将来の仕事について考えを深めました。



▲将来の選択肢が、広がります

災害対策応急活動の相互応援に関する協定



村が加盟している全国報徳研究市町村協議会は、災害時、相互に応援し応急措置等をするため、11月29日に栃木県真岡市で開かれた全国報徳サミットにおいて協定を締結しました。
全国報徳研究市町村協議会とは報徳思想に学び、まちづくり・ひとづくり等について協議するとともに、二宮尊徳の生涯や考え方を周知するための活動を行う協議会です。
協定自治体は同協議会に加盟する、北海道中川郡豊頃町、福島県相馬市、栃木県日光市、神奈川県小田原市等の17市町村です。

入札結果をお知らせします

入札日 / 12月3日 (単位:円)

工事(業務)の番号・名称	契約額(税込み)	請負業者	完成予定
農地台帳電子化業務	2,160,000	ユニオンデータシステム(株)仙台支店	平成27年3月末
税務LAN(申告受付システム)機器一式	4,968,000	(株)福島県中央計算センター	平成27年2月末
大火川補修工事	4,212,000	(株)英工務店	平成27年3月末
太陽光発電エリア造成実施設計業務	8,316,000	国際航業(株) 福島営業所	平成27年3月末
深谷地区復興拠点エリア用排水路改修設計業務	6,588,000	国際航業(株) 福島営業所	平成27年3月末

こころのぽけっと

ゴムひもの物差しでは…

正月ですのでインドの話を。
99頭の牛をもっている裕福な男がいたそうです。あと1頭で100頭になるので、オリーブの服を着てたった1頭の牛をもっている友人の家を訪ね「貧乏で困っている。子どもに食べさせられない。助けて欲しい」と。
その友人は「そんなに困っているならこの1頭の牛をあげよう。自分は妻と力を合わせ働けばなんとかなる。子どもにミルクでもやっこ下さう」と言ったそうです。
大金持ちは1頭の牛を手に入れ「これで100頭になった」と喜んで寝たそうです。一方、貧しい男も「友人を助けることが出来たと喜んで寝たそうです。」
さて、どちらの喜びが本当の喜びだったのでしょうか。金持ちは「1頭の喜びで、翌日に目を覚ますと150頭にした」と考えるのでしょ。これから150、200頭とあぐさくガツガツの人生を送るはずだ。それに対し、貧しい男の喜びは長く続くのでしょ。そして、妻と子どもを合わせて働き、のんびり、ゆったりと人生を楽しみながら生きていくのでしょ。

「自分がかつてい、これまでの日本は99頭の牛を100頭にする生き方をしてきたのではないのでしょうか。「のんびり、ゆったり」と生きる幸福を犠牲にしてきてしまった。誰もがもっと豊かになろうと思えば良いのですが、最初に考えていた豊かさが達成されても満足できなくなり、私たちの欲望は限りなく広がっていきまう。」
もうお分かりですね。「ゴムひものは幸福の物差しにはならない」「足るを知る」の心を持つことが本当の幸せになれるのではないのでしょうか。例え話のよこです。

なかなか出来ないことですが、どつやう世の中には「あきらめ」によって手に入るものがあったり、手放せば心がもっと楽になったりするものもあつてつてです。大変考えさせられる話です。

平成26年12月18日 飯館村長 菅野 典雄